

官から民へ、1年間の「長期派遣型研修」 公立園の保育士が民間園でインクルーシブ保育を学ぶ 全国でも例を見ない取り組みが始まりました

～どろんこ会×上山市の新・保育人材育成モデル～

2026年4月1日、社会福祉法人どろんこ会（理事長：安永愛香、東京都渋谷区）は、山形県上山市との「こどもたちの『にんげん力』を育むための連携協定」に基づき、上山市の公立保育施設に勤務する職員を民間保育園であるどろんこ会グループの施設で1年間受け入れる「長期派遣型研修」を開始しました。インクルーシブ保育に関する知見を、地域に還元することを目的としています。

課題 | インクルーシブ保育の実践機会の不足



10年以上前からインクルーシブ保育を実践

保育ニーズの多様化が進む中、全ての子どもが地域の中で共に育つインクルーシブ保育の重要性が高まっています。しかし、これまで制度上の制約があったことから実践の蓄積は十分でなく、民間法人や自治体が単独で対応するには限界があるのが現状です。

実践が進んでいない施設では、最新の調査において主に以下の課題が指摘されており、保育現場における専門性の確保が喫緊の課題となっています。（※1）

- 障害のある子どもの保育に関する専門性の不足（70.6%）
- 障害のある子どもとない子どもを一体的に保育するための専門性の不足（59.8%）

研修の特徴 | 官から民へ×長期×実践



受け入れ先は、児童発達支援事業を一体的に営む完全施設型施設（写真は八山田どろんこ保育園）

上山市役所職員（公立保育園に勤務する保育士）が、どろんこ会の保育施設に1年間常駐し、日々の保育・発達支援を通じて実践的に学ぶ体制は例を見ないものです。

研修先は、保育と児童発達支援を一体的に営む「完全併設型」施設。一つ屋根の下で、全ての子どもを全ての大人が保育・支援する取り組みは国内外から注目をいただいております。継続的に視察を受け入れています。

- 研修期間：2026年4月1日～2027年3月31日
- 派遣先施設：
 - ①香取台どろんこ保育園（茨城県つくば市）
 - ②八山田どろんこ保育園（福島県郡山市）
- 参加者：上山市立保育園の保育士（2名）

社会的意義 | 地域のインクルーシブ環境を推進



積み重ねた実践を社会の力に

本取り組みは、地域の基盤を有する公立と、柔軟な実践が可能な民間、それぞれの強みを生かした新たな連携モデルです。これにより地域全体のインクルーシブ環境を推進し、保育・子育て力の向上を目指します。

また、インクルーシブ保育の専門性を担保することで、保育者および保護者の不安や負担感の軽減につなげていきます。

- 公立保育園での障害児、医療的ケア児受け入れの促進
- 保護者、保育者の不安・負担感の軽減
- 地域全体のインクルーシブ環境の推進

今後の展望 | 官民の垣根を超えた共創へ



上山市庁にて、どろんこ会と上山市の懇談の様子

本事業は、2025年12月23日にどろんこ会と上山市が締結した「こどもたちの『にんげん力』を育むための連携協定」に基づくものです。障害や病気の有無に関わらず、全ての子どもが地域の中で共に育つ社会の実現を目的としています。

これは、子どもだけでなく**大人のインクルーシブ**のあり方を問い直す挑戦でもあります。どろんこ会グループは2015年から保育と児童発達支援の分野を横断する実践を積み重ねてきました。今後は日本の各地域において、全ての子どもが共に育ち合う社会を実現するために、**官民の垣根を超えた共創**に取り組んでまいります。

代表者コメント



締結式にて山本市長（中央右）と安永理事長（中央左）

● 社会福祉法人どろんこ会 安永理事長

本連携では、インクルーシブ保育で欠かすことのできない「保育園と発達支援の両スタッフが双方で全ての子どもをみるゾーン保育」を、公立園の保育士が民間園に身を置いて学び知ります。この新たな連携により上山市全体の保育・教育をアップデートしてゆきます。

● 上山市 山本市長

日本のインクルーシブを先導するどろんこ会を視察で訪れた際、児童の目がキラキラ輝いていたのを見て、ここで研修をお願いしたいと決意しました。上山市のすべての子どもが、同じ場で安心して育ち合うために、上山市の保育士のスキル向上に取り組んでまいります。

どろんこ会グループについて

- 理念：「にんげん力。育てます。」
- 事業内容：保育事業、児童発達支援事業、就労支援事業、農業、研修事業、旅行事業（ほか）
- グループ内法人：社会福祉法人どろんこ会、株式会社日本福祉総合研究所、社会福祉法人愛育会（理事長 代表取締役 安永愛香）
株式会社ゴーエスト、株式会社南魚沼生産組合、株式会社Doronko Agri（代表取締役 高堀雄一郎）
- 施設数：約200施設 ● 職員数：約3,000人（2026年4月時点） ● 利用者数：約10,100人（2025年3月時点）
- HP：https://www.doronko.jp

Doronko

【本リリースに関するお問い合わせ先】

どろんこ会グループ（東京都渋谷区渋谷1-2-5 MFPR 渋谷ビル13F）
広報部 小出 TEL：03-5766-8059 Email：koho@doronko.jp